

平成24年度

指定管理者評価シート

1 基本情報				
施設名	千葉市大宮学園		指定管理者	社会福祉法人千葉市社会福祉事業団
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日		所管課	保健福祉局高齢障害部障害企画課

2 管理運営の実績					
(1) 主な実施事業	①指定管理事業				
	事業名	実施時期	事業の概要		
	児童発達支援センター（ひまわりルーム）	通年	知的障害児が日常生活及び集団生活に適応できるように、基本的生活習慣の習得を支援する		
	医療型児童発達支援センター（たけのこルーム）	通年	肢体不自由児が集団生活に適応できるように、基礎体力作りを支援する		
	児童発達支援（たけのこルーム）	通年	障害児に、日常生活における基本的な動作の指導と集団生活への適応訓練を行う		
(2) 利用状況	日中一時支援（たけのこルーム・ひまわりルーム）	通年	肢体不自由児及び知的障害児を家庭で見守る者がいない場合に、一時的に預かる		
	②自主事業（受託外事業）				
	事業名	実施時期	事業の概要		
	通園児兄弟・姉妹預かり事業（ひまわりルーム・たけのこルーム）	夏・秋・冬・春休み中	長期休暇中に幼稚園・小学校に通っている利用児の兄弟・姉妹を一時的に預かる		
(3) 収支状況	①利用者数（人）				
	H24年度（A）	H23年度（B）	前年度比（A）/（B）	H24目標値（C）	達成率（A）/（C）
	12,498	11,860	105.4%	11,860	105.4%
	②収入実績（千円）				
		決算額（A）	計画額（B）	計画比（A）/（B）	備考
	指定管理委託料	267,951	267,951	100.0%	※その他は経理区分間繰入金収入及び前期末支払資金残高
	その他	7,148	0		
	合計	275,099	267,951	102.7%	
	③支出実績（千円）				
		決算額（a）	計画額（b）	計画比（a）/（b）	備考
人件費	195,965	190,885	102.7%	その他は経理区分間繰入金支出	
事務費	50,983	52,641	96.9%		
事業費	12,574	11,454	109.8%		
固定資産取得	130	138	94.2%		
その他	13,736	12,833	107.0%		
合計	273,388	267,951	102.0%		
④収支実績（千円）					
決算額（ア）（A）-（a）	計画額（イ）（B）-（b）	対計画額増減（ア）-（イ）			
1,711	0	1,711			
(4) 指定管理者が行った処分の件数	<処分の状況>				
	処分の種別	処分根拠	件数		
	使用承認	千葉市大宮学園設置管理条例第10条	192件		
	使用不許可	千葉市大宮学園設置管理条例第11条	0件		
	使用の制限	千葉市大宮学園設置管理条例第11条	0件		

(5)市への不服申立て	<件数>0件 <概要>																																											
(6)情報公開の状況	<関連文書の公開状況> <table><tr><th rowspan="2">文書名</th><th colspan="3">公開方法(場所)</th></tr><tr><th>当該施設</th><th>市政情報室</th><th>左記以外の方法</th></tr><tr><td>基本協定書</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td></tr><tr><td>年次協定書</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td></tr><tr><td>事業計画書</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td></tr><tr><td>事業報告書</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td></tr><tr><td>計算書類</td><td>○</td><td>○</td><td>—</td></tr><tr><td>定款、寄付行為、その他これらに類するもの</td><td>○</td><td>○</td><td>千葉市社会福祉事業団HP</td></tr></table> <文書開示申出の状況> <table><tr><th>申出先</th><th>開示</th><th>不開示</th><th>合計</th></tr><tr><td>指定管理者</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td></tr><tr><td>市政情報室(経由)</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td></tr></table> ※開示決定がなされた事案の概要 ※不開示決定がなされた事案の概要	文書名	公開方法(場所)			当該施設	市政情報室	左記以外の方法	基本協定書	○	○	—	年次協定書	○	○	—	事業計画書	○	○	—	事業報告書	○	○	—	計算書類	○	○	—	定款、寄付行為、その他これらに類するもの	○	○	千葉市社会福祉事業団HP	申出先	開示	不開示	合計	指定管理者	0 件	0 件	0 件	市政情報室(経由)	0 件	0 件	0 件
文書名	公開方法(場所)																																											
	当該施設	市政情報室	左記以外の方法																																									
基本協定書	○	○	—																																									
年次協定書	○	○	—																																									
事業計画書	○	○	—																																									
事業報告書	○	○	—																																									
計算書類	○	○	—																																									
定款、寄付行為、その他これらに類するもの	○	○	千葉市社会福祉事業団HP																																									
申出先	開示	不開示	合計																																									
指定管理者	0 件	0 件	0 件																																									
市政情報室(経由)	0 件	0 件	0 件																																									

3 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1)指定管理者が行ったアンケート調査の結果

①アンケート調査の実施内容	ひまわりルーム ア 調査方法:各施設にてアンケート用紙の配布(前・後期、年2回実施) イ 回答者数:前期は在園児43人の保護者に配布し35人から、後期は42人に配布し35人から回答があった ウ 質問項目(前期):(1)職員について(2)療育内容について(3)保護者勉強会について(4)行事について(5)環境について(6)その他 質問項目(後期):(1)職員について(2)療育内容について(3)保護者勉強会について(4)行事について(5)環境について(6)その他
	たけのこルーム 医療型児童発達支援センター ア 調査方法:各施設にてアンケート用紙の配布(前・後期、年2回実施) イ 回答者数:前期は在園児25人の保護者に配布し19人から、後期は32人に配布し28人から回答があった ウ 質問項目(前期):(1)職員の対応について(2)保育内容について(3)個別指導(PT・OTの個別、心理の発達検査)について(4)保護者勉強会について(5)環境について 質問項目(後期):(1)職員の対応について(2)保育内容について(3)個別指導(PT・OTの個別、心理の発達検査)について(4)保護者勉強会について(5)行事について(6)環境について
	児童発達支援事業 ア 調査方法:各施設にてアンケート用紙の配布(前・後期、年2回実施) イ 回答者数:前期は在園児26人の保護者に配布し18人から、後期は111人に配布し87人から回答があった ウ 質問項目(前期):(1)職員について(2)療育内容について(3)お話し会について(4)環境について 質問項目(後期):(1)職員について(2)療育内容について(3)お話し会について(4)環境について

②調査の結果	ひまわりルーム ア 回答者の属性:30代～40代の母親、前期35人・後期35人 イ 職員の対応について(前期・後期): 良い35人、普通0人、悪い0人 ウ 療育内容について(前期): 良い31人、普通4人、悪い0人 療育内容について(後期): 良い34人、普通1人、悪い0人 エ 親子通園について(前期): 良い18人、普通17人、悪い0人 親子通園について(後期): 良い26人、普通9人、悪い0人 オ 個別面談と支援計画等相談対応について(前期): 良い33人、普通2人、悪い0人 個別面談と支援計画等相談対応について(後期): 良い34人、普通1人、悪い0人 カ 保護者勉強会について(前期): 良い32人、普通3人、悪い0人 保護者勉強会について(後期): 良い31人、普通4人、悪い0人 ク 行事について(前期): 良い26人、普通7人、悪い0人、未回答2人 行事について(後期): 良い29人、普通5人、悪い1人 ケ 環境について(前期): 良い30人、普通4人、悪い0人、未回答1人 環境について(後期): 良い32人、普通3人、悪い0人
	たけのこルーム 医療型児童発達支援センター ア 回答者の属性:20代～40代の母親、前期19人・後期28人 イ 職員について(前期): 良い18人、普通1人、悪い0人 職員について(後期): 非常に満足26人、だいたい満足2人、普通0人、やや不満0人、不満0人 ウ 保育内容について(前期): 良い18人、普通1人、悪い0人 保育内容について(後期): 非常に満足19人、だいたい満足9人、普通0人、やや不満0人、不満0人 エ 個別指導状況について(前期): 良い13人、普通6人、悪い0人 個別指導状況について(後期): 非常に満足13人、だいたい満足11人、普通1人、やや不満0人、不満0人、未記入3人 オ 保護者勉強会について(前期): 良い11人、普通4人、悪い0人、未記入4人 保護者勉強会について(後期): 非常に満足13人、だいたい満足8人、普通2人、やや不満0人、不満0人、未記入5人 カ 行事について(後期のみ): 非常に満足11人、だいたい満足5人、普通2人、やや不満0人、不満0人、未記入10人 キ 環境について(前期): 良い17人、普通2人、悪い0人 環境について(後期): 非常に満足20人、だいたい満足6人、普通2人、やや不満0人、不満0人 児童発達支援事業 ア 回答者の属性:20代～40代の母親、前期18人・後期87人 イ 職員について(前期): 良い18人、普通0人、悪い0人 職員について(後期): 非常に満足66人、だいたい満足16人、普通5人、やや不満0人、不満0人 ウ 療育内容について(前期): 良い16人、普通2人、悪い0人 療育内容について(後期): 非常に満足38人、だいたい満足34人、普通12人、やや不満2人、不満0人、未記入1人 エ 言語聴覚士・心理判定員のお話し会について(前期): 良い10人、普通7人、悪い0人、未記入1人 言語聴覚士・心理判定員のお話し会について(後期): 非常に満足27人、だいたい満足31人、普通18人、やや不満5人、不満2人、未記入4人 エ 環境について(前期): 良い15人、普通3人、悪い0人 環境について(後期): 非常に満足62人、だいたい満足16人、普通8人、やや不満0人、不満0人、未記入1人

③アンケートにより得られた主な意見、苦情とそれへの対応	ひまわりルーム ●行事について：温水プール、クリスマス会において、着替え時対応に手を貸してほしい、時間が長く、子どもが飽きていた。集中して参加できる会にする必要があると感じた、等のご意見をいただく。 ⇒保護者にとって負担のないよう、実施時期・回数・内容について検討する。 ●面談の時間以外に個別に相談できる時間がほしい。 ⇒引き続きクラスだより等で、気軽に相談できるようアピールし、要望により時間を設定していく。 ●思春期や情緒についての話・専門職(心理判定員・言語聴覚士等)の話、担任から就学についてのアドバイスを受けたい。 ⇒講演会テーマについては、保護者の方からの要望を聴取し実施の参考にしていく。就学について、気軽に相談できることを知らせていくと同時に、より詳しいことを知りたい方にも対応していく。 たけのこルーム(医療型児童発達支援センター) ●外出経験を増やして欲しい。 ⇒外出経験を多く持った。きぼーる、ハーモニープラザ、モノレールに乗って買い物、公共バスの体験等、外での体験の幅を拡げた。 ●家では出来ない遊びを取り入れて欲しい。 ⇒エアートランポリンなどのダイナミックな活動や、ボーリング遊びなどの大勢で取り組むと楽しい遊びを多く取り入れることで、保育内容の充実を図った。 たけのこルーム(児童発達支援事業) ●年長者の保護者より、就学に関する情報が欲しいとのご意見をいただいた。 ⇒前期、後期に分けて、療育相談所から相談員の協力を得て、就学に関する情報提供を行った。
(2)市に寄せられた意見、苦情	
①意見、苦情の収集方法	市ホームページに、所管課の連絡先(電話番号、Eメールアドレス)を明示。施設を利用する際に利用者と締結する重要事項説明書に所管課の連絡先(電話番号)を明示している。
②意見、苦情の数	0件
③主な意見、苦情とそれへの対応	

4 指定管理者による自己評価

・福祉型児童発達支援センター(ひまわりルーム)について、定期的な面談は、支援計画書の作成・モニタリングに合わせて年4回実施しているが、要望があれば定期面談以外にも時間を設定して個別相談を行った。また、電話による相談にも丁寧に応じていった。
・新入園児入園後の3ヶ月間の親子通園は長く負担が大きいとの意見に対し見直しを行った。4～5月の2ヶ月間は親子通園とし、6月からは利用児の状況に合わせて単独通園練習期間とした。利用児に無理の無い形で早期の完全単独通園を行った。
・医療型児童発達支援センター(たけのこルーム)は「親子通園」が基本であるが、親と離れて他の大人と過ごす経験を積む分離保育を実施している。24年度においては併行通園児に対しても分離保育を行うなど、児の年齢や状態に応じて分離の幅を拡げた。また、利用児が通っている保育所や盲学校に専門スタッフが出向き、集団生活における適応を支援するため情報交換や技術提供を積極的に行った。
・児童発達支援事業(たけのこルーム)においては、利用児が通っている保育所や幼稚園などに職員が出向き、児への関わり方や支援の仕方について情報を提供するなど連携強化に努めた。また、保育所・幼稚園からの見学訪問も多く受け入れ、地域支援に努めた。

5 市による評価

評価 ※1	A	所見	・事業計画に基づき適切に管理運営を行っている。 ・行事の実施時期の見直しや送迎時の乗車時間の短縮への取り組みなど、アンケート結果等を踏まえた利用者、保護者への配慮が行われている。 ・兄弟姉妹預かり事業については、卒園児の保護者にボランティアとして協力してもらうことにより、保護者同士の交流の機会を提供している。 ・たけのこルームについては、定員の充足までは至っていないものの、利用者数の増加が図られている。
----------	---	----	--

履行状況の確認			
確 認 事 項		履行状況 ※2	備 考
(1)市民の平等な利用の確保、施設の適正な管理			
関係法令等の遵守	情報公開に関する取扱い	2	千葉市社会福祉事業団で規定する情報公開規程に基づいて適正に実施
	個人情報に関する取扱い	2	千葉市社会福祉事業団で規定する個人情報保護規程に基づいて適正に実施
	使用の承認・制限	2	条例・規則に基づき適正に実施
	個別法への対応	2	児童福祉法
モニタリング等の実施	アンケートの実施	2	意見箱の常置、保護者アンケート(年2回)
	自己評価の実施	2	
	苦情解決体制	2	苦情受付担当者・苦情解決責任者及び第三者委員の選任
リスク管理	保険加入	2	施設賠償保険(対人・対物)の加入
市内業者の育成	市内業者の登用	2	
市内雇用・継続雇用 への配慮、障害者雇 用の確保、男女共同 参画の推進	市内雇用	2	
	障害者雇用	2	
(2)施設の効用の発揮、施設管理能力			
利用促進の方策	パンフレットの作成	2	関係機関(医療機関等)に配布
	施設ホームページの作成	2	
職員の配置・能力向 上	職員配置	2	適正な職員配置、人員確保
	人材育成・研修	2	病態栄養研修会、摂食嚥下講習会等
	専門職員の確保	2	適正に配置
管理業務の実施	保守管理	2	定期的実施
	設備・備品・駐車場管理	2	備品台帳作成、不法駐車防止等
	清掃	2	日常清掃、定期清掃
	警備	2	機械警備の保守・点検
事業の実施	個別支援計画の作成	2	全利用児について作成、6か月に1回見直し
	支援の提供	2	個別支援計画に基づき適切に実施
	送迎サービスの実施	2	乗車時間を短縮できるような対応
	食事の提供	2	アレルギー食やきざみ食など、個別に対応
自主事業(受託外事 業)の実施	通園児兄弟・姉妹預かり事業	3	19年度より継続して実施
緊急時の対応	避難訓練の実施	2	毎月実施
	マニュアルの整備	2	危機管理計画・事故対応マニュアルの作成
	緊急時の体制	2	事故対応マニュアルに基づいて緊急時の体制を整備
地域社会との連携	ボランティア・研修生の受け入れ	2	ボランティア活用、実習生の受け入れ

(3) 管理経費の縮減、支出見積の妥当性

支出見積の妥当性		
計画通りに予算の執行	2	適正な予算の執行・経費の縮減

合計	61
平均	2.03

※1 評価の基準について

- S…仕様、事業計画を超える実績・成果が認められるなど、管理運営が特に良好に行われていた。
- A…概ね仕様、事業計画通りの実績・成果が認められ、管理運営が良好に行われていた。
- B…仕様、事業計画通りの実績・成果が認められず、管理運営に関して改善を要する事項があった。

※2 履行状況について

- 3点…仕様、提案を上回る実績・成果があった
- 2点…仕様、提案どおりの実績・成果があった
- 1点…仕様、提案どおりの管理運営が行われなかった

6 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

- ・ 財務状況については、本委員会に提出された財務諸表等の資料を確認した範囲内では、倒産や撤退等のリスクは認められず、特段の問題はないと認められる。
- ・ 管理運営については、概ね適切に管理が行われていると認められるが、次の事項に留意されたい。
 - ① たけのこルームの利用促進に、さらに努力すること。
 - ② アンケートにより得られた主な意見及び対応結果を、事業報告書に記載すること。